

山田クリニック ぽすと

平成27年 3月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-yamadacl.com>

診察室から

認知症の検査の話の続きです。VSRAD(ブイエスラッド)と呼ばれる認知症の検査法が数年前から利用できるようになってきました。この検査はMRIの機械を利用して、記憶をつかさどる脳内の海馬と呼ばれる部分の萎縮を測定する検査法です。年齢をとると誰でも脳が萎縮しますが、この海馬の部分だけがほかの部分より強く萎縮している場合にアルツハイマー型認知症の疑いが強くなります。特にVSRADの検査では数値で萎縮の度合いが表現されますので、年齢とVSRADの値を比較して、アルツハイマー型認知症を発症する可能性を判断することもできます。前回も書きましたが、脳の萎縮の度合いだけで認知症は診断できません。対話型のテストとその方の日常生活の状態をお聞きして、総合的に判断する必要があります。繰り返すようですが、いくつかの検査を組み合わせると認知症と判断しても、日常生活が大きな問題なく成り立っていれば薬による治療は必要ありませんし、介護保険を利用した介護サービスを受けることで認知症の進行を遅らせることが可能です。次回は認知症のお薬の話をしてしたいと思います。

健康コラム

花粉症は病気？

花粉症は、花粉によって引き起こされるアレルギー性の病気です。ですから、花粉症はアレルギー体質の人に生じるのですが、最近の花粉症の増加は、遺伝的なものよりも生まれてからの環境の影響が、花粉症の発症に大きな影響を与えているのではないかと考えられています。花粉症の症状は、主に鼻と目に現れます。アレルギー性鼻炎やアレルギー性結膜炎などがそれですが、このような症状を引き起こすものは、花粉だけに限りません。例えばハウスダストのようなものでもアレルギー症状はおきます。もし、症状が春先などに起きるといった季節性を持つものなら、花粉症の疑いがあります。花粉症の症状は、大きなもので4つあります。「くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ」がそれです。これらの症状は「鼻風邪」に似ていますが、「目のかゆみ」は、鼻風邪にはありませんから、症状に「目のかゆみ」があるようでしたら、花粉症の可能性が高いといえます。その他にも、鼻水がサラサラしている。くしゃみが連続して続けざまに出る。などが花粉症の症状の特長です。

とびっくす

桜餅

桜の季節になるとぜひ食べたくなるのが桜餅。春を感じさせる、とても風流な和菓子です。桜餅には関東風と関西風があり、人によって思い浮かべる桜餅が違います。桜餅には、大きく分けて関東風の「長命寺」(ちようめいじ)と、関西風の「道明寺」(どうみょうじ)2種類の桜餅があります。どちらも単純に「桜餅」と呼ばれていますが、区別するときには「長命寺」「道明寺」と呼んでいます。

診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	山田	吉田	山田	山田	山田
午後	吉田	吉田	×	×	吉田	×

午前診察 9:00~12:00 休診日:日曜・祭日

午後診察 4:30~6:30

ご連絡

3/10(火)山田先生担当の午前診は休診です。

午後診(吉田先生)は通常通り行います。

3/28(土)は終日休診です。

